



安全・安心に 暮らせるまち

Safe and Secure City



災害や犯罪、交通事故から生命・身体・
財産を守り安全で安心して暮らすことは
市民共通の願い

共働により 防災と防犯を強化します

災害や犯罪による被害を最小限に抑えるためには、行政ばかりでなく、市民や事業者も含めた地域全体が情報を共有し、有機的に連携することが大切です。自分のことは自分で守る「自助」、地域において助け合い、お互いを守る「共助」、市が市民らの安全を守る「公助」の理念に基づいて、共働による安全で安心して暮らせるまちづくりを推進しています。

歩行者保護による 交通安全対策に取り組んでいます。

企業等の社用車や市民の自家用車が、①速度順守②ハイビーム活用③歩行者優先の「歩行者保護モデルカー」として模範運転をすることで、歩行者保護運転のけん引役を担っています。横断者明示標識の設置により、横断歩道上での事故防止を図るなどの取組をしています。



事業者向け



市民向け



横断者明示標識

犯罪を未然に防ぐための 環境づくりに取り組んでいます。

警察と情報を共有しながら民間警備会社への委託によるパトロールなどを実施しています。また、犯罪抑止を目的に防犯カメラの普及促進や子どもが連れ去りなどの被害にあわないよう、小学校で「子どもの防犯教室」を行っています。



青色回転灯装備車(通称:青パト)



防犯カメラ



子どもの防犯教室

地元企業との共働により、先進技術を実災害に 役立てるための実証を行っています。

ミライ・チャレンジ都市パートナーシップ協定※を締結した地元企業との共働により、ドローンを活用した各種実証の取組を進めています。災害時には、消防用ドローンによる災害状況、被害状況等の情報収集を行い、現場の指揮活動に役立てることを目指しています。

※企業や大学と連携し、自動運転やドローンなど、市民の幸せな暮らしにつながる近未来技術を活用した実証実験に挑戦しています。



消防用ドローン



**「自分たちのまちは、自分たちで守る」
自助・共助による防災訓練を実施しています。**

災害時、地域の被害を最小限に抑えるためには、自助・共助の取組が欠かせません。豊田市では、地域の実情に合わせた防災訓練を、市民自ら積極的に実施。幅広い層の市民が連携し、訓練に参加することで、地域のつながりを再確認できるとともに、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という意識の醸成につながっています。

**災害時の情報収集・伝達体制の強化に
取り組んでいます。**

災害などから市民の生命や財産を守るため、河川監視カメラ・ドローン・AIなどを活用した情報収集体制の強化や、防災行政無線・緊急メールとよた・SNS・防災ラジオなどにより、情報伝達体制の強化を図っています。



防災ラジオ



災害対策本部室(市庁舎内)の災害情報表示システム

Establishment of a Safe and Secure Environment to Protect Citizens' Lives, Health, and Assets from Disasters

To minimize damage caused by disasters and crime, it is important to share information and promote cooperation throughout communities, including among administration, citizens and private businesses. We are building and maintaining a safe, secure and mutually-collaborative environment, based on the principles of "self-support," in which each individual protects himself/herself; "mutual-support," in which residents in a community cooperate with each other to protect themselves; and "public support," in which the city protects its citizens' safety. Our disaster drills ensure that self-support and mutual-support will be available at the time of a disaster, and we prevent crimes by installing security cameras and implementing other necessary measures.

In addition, to protect citizens' lives and assets at the time of the disaster, we have drones to be used to promptly evaluate the dimension of the disaster. We have established a city-wide disaster administration radio network, to issue evacuation recommendations, sound sirens, and disseminate other emergency information promptly.

